

PMによる研究開発機関の追加について

平成 29 年 10 月 12 日
革新的研究開発推進プログラム担当室

「革新的研究開発推進プログラム運用基本方針」（平成 26 年 2 月 14 日総合科学技術会議決定）に定めるとおり、研究開発機関の選定及び資金の配分は、一義的にプログラム・マネージャー（PM）の権限であるが、PM に関係する機関（PM との利害関係機関）又は日本国外の機関を研究開発機関として選定する場合は、「革新的研究開発推進プログラム運用基本方針取扱要領」（平成 26 年 2 月 27 日総合科学技術会議革新的研究開発推進会議決定）に基づき、革新的研究開発推進会議による承認が必要。

1. PM による研究開発機関の追加について

下記のとおり、山海 PM から、PM に関係する研究開発機関の追加に関する申請があり、ImPACT 推進会議に対して承認を求めるもの。なお、研究開発機関への資金配分の変更は、研究開発プログラムの研究費総額の範囲内で行うもの。

PM	追加予定機関数	うち指名によるもの	PM 関係機関または日本国外研究機関
山海	1 (1)	1 (1)	過去共同研究を実施

() :PM 関係機関もしくは日本国外研究機関数

(1) 山海 PM : 重介護ゼロ社会を実現する革新的サイバニックシステム

プロジェクト1「サイバニックインターフェイス」やプロジェクト2「サイバニックデバイス」等から取得されるビッグデータを集積・AI 処理・管理することにより、疾患予測等を行うためのシステムに関する基幹技術を開発する目的で、当該研究機関を指名により追加するもの。本研究代表者は、人間の知覚と行動や認知に応じて支援する情報機械技術の基礎研究を実施し、また、筑波大学 人工知能研究室を兼務していることから、ロボティクスと AI の知見を有する数少ない研究者である。

(追加研究機関)

実施プロジェクト	研究開発機関名	研究代表者名
プロジェクト3 (サイバニックシステム)	筑波大学 システム情報系	鈴木 健嗣

以上